

質問回答書

平成24年10月5日

案件番号	24-C182S
案件名	平成24年度 有害鳥獣被害防止施設設置事業 実勢地区防除柵資材購入
納入場所	京丹波町 実勢 地内

No	質問事項	質問内容	回答
1	当該防除柵資材の施工法等による相違点を反映させた内容でも対象となりますか	防除柵資材は「日亜鋼業」製品以外(一部の形状及び施工方法上の相違点がある資材)は対象とされないのでしょうか。(相違点を2~4に記載) ※下記の不要な資材を省いた内容でも対象となりますか。	
2		金網上下とも横ズレが生じる構造であるが、横ズレの場合でも指定強度には達している。	横ズレの場合でも、指定強度に達していれば問題ありません。
3		上下の金網末端を直接ねじり、連結させる構造のため、結合コイルが不要。	連結強度や外れやすさ等、問題なければ対象とします。
4		支柱と金網を緊結する場合、特殊座金を用いるため、4つ穴プレートが不要。(特殊座金は、止め金具の中にセットとして記載する。)	支柱と控え支柱等、通常に結合できれば問題ありません。
5			